



2019年5月27日

各 位

会 社 名 株式会社E T Sホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 三森 茂
(JASDAQ・コード 1789)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長
役 職 ・ 氏 名 中 澤 文 雄
電 話 番 号 03-5957-7661

株式会社ナビックとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2019年5月27日開催の取締役会において、株式会社ナビック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高津 智仁、以下「ナビック社」という）との間で、業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

今回の業務提携先であるナビック社は、同社が独自に開発したクラウド型Wi-Fiプラットフォームを利用し、様々なニーズに対応した認証やセキュリティーを確保した安全なWi-Fiサービスを提供しております。当該サービスは、遠隔から複数のWi-Fi機器をワンストップで監視・運用することを可能とし、複数店舗をチェーン展開する企業、ホテル等で多数導入されております。さらに、ナビック社が開発したプラットフォームは、ナビック社指定のゲートウェイを設定することによりWi-Fi設備に留まらず、あらゆるネットワーク機器を監視することが可能となり、既存のネットワーク機器をそのまま遠隔から監視することも可能となります。また、ナビック社はWi-Fiネットワークの環境構築業務を通し通信設備工事に多くの経験を有しており、その経験を活用し5G（次世代高速通信システム）基地局の建設工事も多数行っております。

当社は、国内外のインフラに関わる高圧送電線鉄塔等の工事、特別高圧変電所工事、各種再生可能エネルギーに関わる発電所建設工事、オフィスビルやマンション・工場・公共施設等の建物の電気設備工事、各種電気のリニューアル工事、携帯情報通信ネットワーク関連工事を主に行っております。今後の工事部門の業容拡大のためには、更なる受注と人材を多様な手段により確保していく必要があると認識しており、今後、市場拡大が見込まれる「5G次世代高速通信システム用基地局関連」の工事獲得に向け通信分野に強みを持つナビック社と業務提携を行うこととしました。

当社が前期立上げた新事業（省エネ事業『大型施設向け省エネ事業』）は、立上げから約半年経過し順調に推移しております。同事業部門では、近年政府が力を入れている省エネ機材の新規導入や入れ替え補助金を活用し、大型工場での屋根の遮熱シート・照明・空調・コンプレッサーの老朽化した変電設備等の入れ替えやそのメンテナンスまでを行い、環境に優しい省エネ商材のニーズを先取

りするとともに、病院や老人ホーム等の高齢者施設、大型商業ビル等多くの電気容量を要する事業場にも拡げております。

ナビック社は、概にクラウド型Wi-Fiサービスをオフィス、ホテル、病院、学校、老人ホーム等の施設に提供しておりますが、今回の業務提携により、重複した顧客層に相互でアプローチすることによってシナジー効果を創出し、両社の事業の発展と企業価値の向上に取り組んでまいります。

2. 業務提携の内容

- (1) ナビック社の持つ通信基地局の設置工事に関わるLAN環境構築工事の実施に必要な技術ノウハウの提供と工事案件の紹介。
- (2) Wi-Fi及び近未来の5Gサービスの提供先及び取引先の相互紹介。

3. 業務提携の相手先の概要

- | | |
|---------------------|---|
| (1) 名 称 | 株式会社ナビック |
| (2) 所 在 地 | 東京都千代田区神田紺屋町11 |
| (3) 代 表 者 | 代表取締役社長 高津 智仁 |
| (4) 事 業 内 容 | WI-FIを活用した無線ブロードバンドアウトソーシングサービスの提供 |
| (5) 資 本 金 | 195,990千円 |
| (6) 設 立 | 2013年8月8日 |
| (7) 上場会社と当該会社との間の関係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません（関係者及び関係会社を含む）。
当該会社、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。 |

(注) 「経営成績及び財政状況」については、本業務提携締結先でありますナビック社が非公開会社でありかつ、ナビック社の意向から、非開示とさせていただきます。

4. 契約締結日

2019年5月27日

5. 今後の見通し

本件による当社の業績へ与える影響は軽微ではありますが、連携を推進していくことにより、中長期的な事業拡大につながるものと考えております。

以上